みなと SDGs パートナー 登録申請書

<u> 令和 4 年 9 月 2 日</u>

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企	業	•	団	体	名	株式会社不動テトラ
所		7	Έ		地	東京都中央区日本橋小網町7番2号
代	表者	1 役	職	・氏	名	奥田 眞也
+0	N/	±∠	\#	4.47	#	電 話:03-5644-8579 (担当:若尾)
担	当	白	疋	給	先	メール:seiichi.wakao@fudotetra.co.jp
ウ	ェブ	サー	1 ト	U R	L	https://www.fudotetra.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は土木事業、地盤事業、ブロック環境事業を手掛ける、総合建設業者であり、全国の港湾に対し海洋 土木工事の請負事業と消波ブロック製作用の型枠賃貸業等を実施している。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
√環境 □社会 √経済	●持続可能な社会の実現 環境配慮設計・提案・施工の推進や環境配 慮型技術商品の開発販売の促進により建 設工事において排出される温室効果ガス (CO2)排出量を削減する。	建設工事において排出される CO2 排出量削減。 <指標: CO2 排出量原単位> 【目標 2030~2040 年度の早い時期】40%削減 (2013 年度比)※一般社団法人 日本建設業連合 会「環境自主行動計画目標」に合わせている。 【目標: 2050 年】排出量実質 0 【現状: 2021 年度】43.7%(1990 年度比)
□環境 √社会 □経済	●人権・労働慣行 あらゆる人々の活躍の推進 (次世代育成支援行動計画 ・女性活躍推進行動計画)	次世代育成支援行動計画 (男性育児休業取得率) 【現状:2021年度】25% 【目標:2024年度】取得率80%以上 女性活躍推進行動計画 (女性技術者採用割合:新卒総合職採用) 【現状:2021年度】12.2% 【目標:2024年度】40%以上 (管理職・リーダー層の女性人数割合) 【目標:2024年度】1.3倍以上(2021年度比)

SDGs達成に向けた具体的な取組

	カ		具体的な取組				主な	SDG	_	7ゴ-	ールと									
	カテゴ	チェック項目	(公的な取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6	7	8			11					16 1	
	リー		併せて記載してください。)	İvitid		3 Interest	4 sector	5 maintines	6 cener	Author Service	8 *****	S agricos	10 AND	Alla	(X)	13 Marie III.	14 acente	1889 MA	17 a	3
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や 相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・行動規範に人権尊重を宣言 ・新入社員・中途入社社員への教育、コンプライアンス研修で教育 ・公正採用選考人権啓発推進員制度の下、採用・面接担当者の教育					5			8.5		10.3						16.1	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・ 教育・相談体制を整備している	・就業規則にハラスメント防止、禁止する旨を明記し、違反した場合の 懲戒処分を規定 ・相談等の体制整備として企業倫理ヘルプライン設置					5			8.5									
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・働き方改革のための専門部署設置による推進〈働き方改革推進課〉 ・生産性向上と時間外労働削減両立と社員の健康への取組みを労使 一体となり推進(2022年「健康経営優良法人」認定)								8.5									
4	-		外国人建設就労者の受入れに関する下請企業への指導等のルール を策定し、徹底				4.4				8.5									
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り 組んでいる	・労働安全衛生マネジメントシステムの適切な運用による管理計画策定 <毎期>、労働安全衛生活動の実践			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組ん でいる	・ストレスチェックの実施〈毎年1回〉 ・産業医、看護師等による面接・指導等のサポート体制整備 ・療養・休職者への職場復帰プログラムの整備			3														
7	-	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍 できる環境の整備に取り組んでいる	・「女性活躍推進行動計画」策定・届出 (えるぼし(3つ星)認定:2021年4月9日付) ・多様な人材の採用〈女性、外国人〉 ・無期雇用、総合職等への転換制度 ・障がい者雇用率の確保〈2022年 2.3%〉 ・定年年齢の延長〈65歳〉、定年再雇用制度〈70歳迄〉					5			8.5		10.3							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・各種階層別、目的別教育・研修の実施 ・人事評価制度との連動によるOJT教育実施 ・スキルアッププログラム〈eラーニング、語学研修、PCスキルなど〉、 社外留学制度導入				4	5			8									
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応して いる	同一労働同一賃金ガイドラインに則り、均衡待遇及び均等待遇の原則 に従い所要の改正を実施					5			8.5		10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・健康経営企業内推進体制整備、経営TOPを推進責任者として、 健康経営宣言発信 ・健康経営優良法人認定基準を遵守した取組み実施 (健康経営優良法人2022認定)			3					8									

ſ	カー						主な	SDGs	s (17	ゴー	-ルと	169	ター	ゲッ	 	関連項目		
	テ	チェック項目	具体的な取組(公的な取得認証があれば)	1	2	3		5	6	7	8						15 16	17
	ゴリ	ノエフノ切口	(公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 200 1/4 1/4	2 ****	3 Tetrale	4 NOT AND	5 SERVITE (6 manager	ELTH-SE	8 ####	9 111,000	10 APROSES	11 :::::	85 52	13 recor. 14 respect	15 ************************************	17 (11)
11	環	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3 R (リデュース、リユース、リサイクル) の推進に取り組んでいる	・建設現場における廃棄物の適正管理とリサイクル推進 〈CSRレポートにて報告〉											11	12.5			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進め ている	・自社エネルギー使用量の把握・使用効率化推進 〈CSRレポーNこて報告〉							7						13		
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・温室効果ガス排出量の把握・削減の推進 〈CSRレポートにて報告〉							7					12	13		
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び 適切な使用に取り組んでいる	・有害物質の把握・使用量の抑制、適切な使用 〈CSRレポートにて報告〉											11	12			
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮して いる	・沿岸生態系における生物多様性保全の取り組み ・グリーンインフラくマングローブ林>による海岸保全の取り組み													14	15	
16	_	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでい る	・水資源の使用量の把握・利用効率改善の取組み												12	14	15	
17		【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	·ISO14001取得							7					12	13 14	15	
18	_	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・自社ホームページでの環境方針、取組み事例の開示												12			
19	_	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・総合技術研究所での太陽光パネルの設置及び利用							7						13		
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・グリーン調達の推進 <高炉セメントコンクリート、エコガイアストン>												12	13 14	15	
21	製品・サ	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	·ISO45001取得予定<10月>									9		11	12			
22	サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	·lS09001取得									9		11				
23		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・環境配慮設計・提案・施工の推進 〈CSRレポートにて報告〉												12	13 14	15	
24		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・カーボンニュートラル社会の実現に向けた開発取組み <砂地盤の液状化対策を応用した炭素貯留技術開発>									9		11	12	13 14	15	

Γ	カー						主な	SDG s	<u>(17</u>	ゴー	ルと	169	ター/	<u> デッ</u> ト	<u>)</u>	連項目			
	カーテ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 14	15	16	17
	ゴリ	, = , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	/+ ルナ=□++ L ナノ お ナ 、	188 İviti	2 5000	3 Petrale	4 sectors	⊕ "	6 seese	7 ERAF BALES	8 2000	9 ##15555**	10 AND AND AND AND AND AND AND AND AND AND	11 ::::::: 12		3 HARNIC HAR 14 HOST-17 14 HOST-17 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	15 ************************************	16 PRESIZE	1
25	社会貢	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・地域社会への影響把握・適切な対応推進 〈CSRレポートにて報告〉								<u> </u>				12	14			_
26	献・地域	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・現場見学会や出前授業など、事業活動に関連した社会貢献活動へ の 取組み				4					9		11		14	15		
27	資献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	・地域資源の利用〈現地調達・消費〉								8	9		11	12				
28	組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・経営理念の明文化 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明、共 有								8	9							
29		【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令 遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構 築している	・コーポレートガバナンス体制構築 〈コーポレートガバナンス報告書、CSRレポートにて報告〉															16	
30		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署など の体制を整備している	・専門部署、体制の整備 〈CSR推進室〉															16	
31		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホ ルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費 者、投資家等及び社会全体)	·IR活動含めステークホルダーとの対話の実施 〈決算説明会等〉															16	17
32		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評 価し、マネジメントするプロセスを整備している	・リスク特定及びリスク管理委員会での評価・マネジメントのプロセス整備															16	
33		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の 考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を 持った対応に取り組んでいる	・行動規範〈CSRの考え方〉に基づいた対応・取組み 〈CSRレポートにて報告〉															16	
34		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	·事業継続計画〈BCP〉及び危機管理マニュアル策定									9		11		13		16	
35		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている																	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
								·										

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 東京都中央区日本橋小網町7番2号

名 称: 株式会社不動テトラ

代表者: 奥田 眞也

登録年月日: 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
√環境 □社会 √経済	●持続可能な社会の実現 環境配慮設計・提案・施工の推進や環 境配慮型技術商品の開発販売の促進により建設工事において排出される温室効果 ガス(CO2)排出量を削減する。	建設工事において排出される CO2 排出量削減(scope1+2) <指標: CO2 排出量原単位> ・【目標: 2030 年】30%削減 (2020 年度比)	・【2022 年度】7%削減 (2020 年度比)
□環境 √社会 □経済	●人権・労働慣行 あらゆる人々の活躍の推進 (次世代育成支援行動計画 ・女性活躍推進行動計画)	(男性育児休業取得率) ・【目標:2024年度】取得率80% 以上 (女性採用者に占める技術者割 合:新卒総合職採用) ・【目標:2024年度】40%以上 (管理職・リーダー層の女性人数) ・【目標:2024年度】1.3倍以上 (2021年度比)	 【2022 年度】男性育児休業取得率: 107.7% ※前年度以前に生まれ、2022 年度に育児休業を取得する者が含まれるため、取得率が100%超。 【2022 年度】 女性採用者に占める技術者割合: 57.1% 【2022 年度】管理職・リーダー層の女性人数1.0倍(2021 年度比)

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 東京都中央区日本橋小網町7番2号

名 称: 株式会社不動テトラ

代表者: 奥田 眞也

登録年月日: 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
√環境 □社会 √経済	●持続可能な社会の実現 環境配慮設計・提案・施工の推進や環 境配慮型技術商品の開発販売の促進によ り建設工事において排出される温室効果 ガス(CO2)排出量を削減する。	建設工事において排出される CO2 排出量削減(scope1+2) <指標: CO2 排出量原単位> ・【目標: 2030 年】30%削減 (2020 年度比)	·【2023 年度】16.9%削減 (2020 年度比)
□環境 ✓社会 □経済	●人権・労働慣行 あらゆる人々の活躍の推進 (次世代育成支援行動計画 ・女性活躍推進行動計画)	(男性育児休業取得率) ・【目標:2024年度】取得率80% 以上 (女性採用者に占める技術者割 合:新卒総合職採用) ・【目標:2024年度】40%以上 (管理職・リーダー層の女性人数) ・【目標:2024年度】1.3倍以上	 【2023年度】男性育児休業取得率:64.3% 【2023年度】 女性採用者に占める技術者割合:50.0% 【2023年度】管理職・リーゲー層の女性人数 1.3倍(2021年度比)

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 東京都中央区日本橋小網町7番2号

名 称: 株式会社不動テトラ

代表者: 奥田 眞也

登録年月日: 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
√環境 □社会 √経済	●持続可能な社会の実現 環境配慮設計・提案・施工の推進や環 境配慮型技術商品の開発販売の促進によ り建設工事において排出される温室効果 ガス(CO2)排出量を削減する。	建設工事において排出される CO2 排出量削減(scope1+2) <指標: CO2 排出量原単位> ・【目標:2030 年】30%削減 (2020 年度比)	·【2024年度】31.3%削減 (2020年度比)
□環境 √社会 □経済	●人権・労働慣行 あらゆる人々の活躍の推進 (次世代育成支援行動計画 ・女性活躍推進行動計画)	(男性育児休業取得率) ・【目標:2024年度】取得率80% 以上 (女性採用者に占める技術者割合:新卒総合職採用) ・【目標:2024年度】40%以上 (管理職・リーダー層の女性人数) ・【目標:2024年度】1.3倍以上	 【2024年度】男性育児休業取得率: 110.0% 【2024年度】 女性採用者に占める技術者割合: 40.0% 【2024年度】管理職・リーダー層の女性 人数 1.55 倍(2021年度比)